

【開催報告（国際研究連携、インドネシア、ベトナム）】

国際研究連携 3カ国中間報告ワークショップを開催しました

インドネシア公共事業省道路・橋梁研究所 (RDCRB)、ベトナム交通省科学技術研究所 (ITST) 及び国総研は、平成 24 年 (2012 年) 6 月 25 日～29 日にかけてつくば市等において、「国際研究連携 3カ国中間報告ワークショップ (以下、「WS」という。)」を開催しました。

(開催内容)

今回の中間報告 WS は、RDCRB、ITST 及び国総研の間でそれぞれ合意した各研究ロードマップに基づくこれまでの研究連携活動 (活動経緯は、次ページ参照) について、研究実務者が共同で活動状況及び成果について中間報告を行い、3カ国間での情報共有を図るとともに、今後の更なる展開に向けた議論を行う目的で開催したものです。

参加者は、日本側から国総研研究者の他、(独) 土木研究所、関連民間技術者等が参加し、インドネシア側から 7 名の研究者と政府関係者、ベトナム側から、ITST デュック・チン副所長をはじめ 5 名の研究者が参加しました。

(今回の成果)

中間報告 WS では、西川所長による開催挨拶の後、分野別セッション (二輪車交通ガイドライン、交通量計測、地域材・高度舗装、橋梁、暴露試験・耐久性評価) において、国総研、(独) 土木研究所及び RDCRB、ITST の研究実務者が研究ロードマップの進捗状況について共同で報告するとともに、今後の具体の研究方針と計画について議論しました。

また、WS の開催にあわせて、研究内容に関連する施設見学 (寒地土木研究所実験施設等) も行われ、日本の有する土木技術等について理解を深めました。

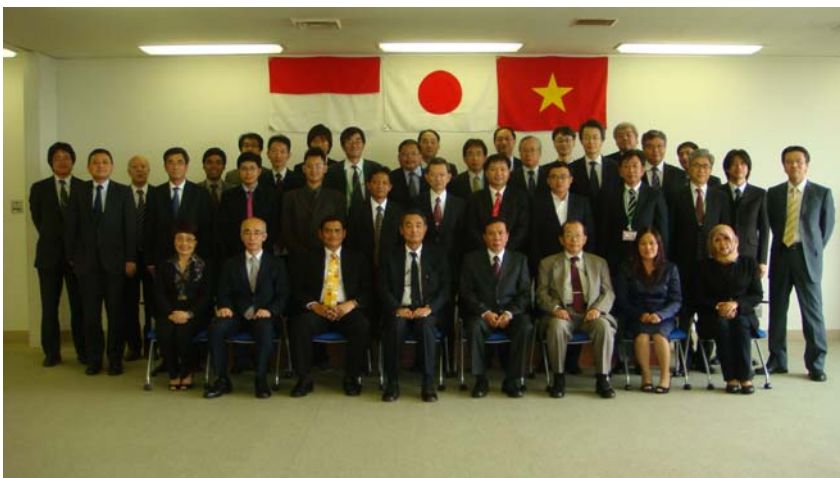


写真 集合写真とプレゼン及び研究所視察風景

(参考1) 研究連携ロードマップ一覧

●インドネシア

ロードマップ名	概要
二輪車道路交通ガイドライン	二輪車の環境負荷削減効果の定量化、ガイドライン作成
画像処理技術による交通量計測	画像処理技術の適応性評価、試験計測、計測計画作成
交通事故集中箇所対策	交通事故集中箇所対策試験実施、ガイドライン作成
立体交差	トンネル施工（補助工法含む）・管理ガイドライン作成
橋梁建設・保全	橋梁構造モニタリング（過積載対策含む）、腐食・疲労対策
アズプトン（地域材）活用	尼天然アスファルト素材を用いた道路舗装技術基準開発

●ベトナム

ロードマップ名	概要
沿道騒音	沿道騒音環境調査・分析、共同レポート作成
排水性等高度舗装	排水性舗装の試験施工、適応性評価、ガイドライン作成
橋面防水	橋面舗装実態調査・分析（タンロン橋含む）、新技術普及
トンネル建設・管理	トンネル建設・管理（環境含む、Hai-Van トンネル含む）
港湾機能評価	港湾機能評価ガイドライン作成
暴露試験・耐久性評価	鋼構造の暴露試験実施、腐食防護マニュアル作成

(参考2) 開催の経緯

(インドネシア)

RDCRB 及び国総研は、2009年11月に交わした道路及び交通分野における国際研究連携に関する覚書に基づき、これまで7回にわたり、共同でWS 及び国際シンポジウムを開催しています。

平成 21 年 6 月 連携意向/研究ニーズ調査会合（ジャカルタ、バンドン）

平成 21 年 11 月 公共事業省研究総局道路・橋梁研究所 (RDCRB、旧名 IRE) との研究連携覚書締結

平成 22 年 3 月 第 1 回 WS 開催（バンドン）副大臣ほか約 200 名参加、研究連携分野の特定

平成 22 年 6 月 RDCRB 所長他来日（10 月開催の国際シンポジウムの事前調整会議）

平成 22 年 10 月 第 1 回国際シンポジウム（第 2 回 WS）開催

気候変動・道路環境に関する研究連携に関するアジア太平洋シンポジウム共催
（バリ、7 各国参加）研究プロジェクトの特定

平成 23 年 1 月 第 3 回 WS 開催（ジャカルタ）「研究ロードマップ合意Ⅰ」

平成 23 年 6 月 第 4 回 WS 開催（スラウェシ）「研究ロードマップ合意Ⅱ」

平成 23 年 9 月 Study Tour in Japan 開催（実験施設の現代化調査）

平成 23 年 10 月 第 2 回国際シンポジウム（第 5 回 WS）開催（マタラム）進捗発表/共有等

平成 24 年 3 月 第 6 回 WS 開催（バンドン）「研究ロードマップ合意Ⅲ（改定含む）」

平成 24 年 6 月 第 7 回 WS 開催（バタム）「研究ロードマップ合意Ⅳ（改定含む）」

第 3 回国際シンポジウム開催 技術紹介・現地適応性検討等



(ベトナム)

ITST 及び国総研は、2010 年 5 月に交わした研究連携覚書に基づき、これまで 4 回にわたり、共同で WS を開催しています。

- 平成 22 年 5 月 交通省科学技術研究所 ITST との研究連携覚書の締結
- 平成 22 年 9 月 第 1 回 WS 開催ハノイ (副大臣ほか、港湾部隊含む)
- 平成 23 年 2 月 第 2 回 WS 開催ホーチミン等「研究ロードマップ合意 I」
- 平成 23 年 6 月 Study Tour in Japan 開催 (実験施設の現代化調査)
- 平成 23 年 7 月 第 3 回 WS 開催ハノイ (活動詳細議論等、研究室新設関連、暴露試験の連携合意)
- 平成 24 年 1 月 第 4 回 WS 開催ハノイ「研究ロードマップ合意 II (改正含む)」

以上